

# かけはし



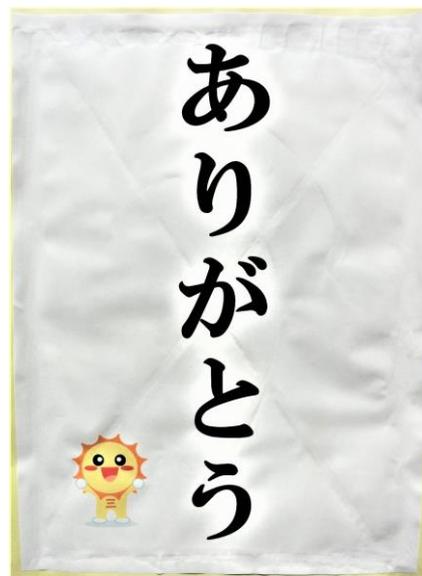
尾張旭市立三郷小学校 第8号 令和元年12月6日(金)

## 感謝を伝える「ありがとう」 校長 井田 寿

ひんやりしっとりとした朝夕の冷気に、さざんかの花。夕方に時計を見ると「まだこんな時間か。」と思うほど、日暮れも早くなってきました。本格的な冬の到来に季節の移ろいを感じます。

さて、11月25日(月)～12月24日(火)は、人の気持ちを思いやった言葉や行動を今一度よく考えて生活する人権月間です。12月2日(月)に行われた学校集会では次のような話をしました。～友達が大切な本を貸してくれた、落とし物を拾ってくれたなど、このような場面は日常生活でよくあることです。そんな時、みなさんは「ありがとう」と言っているのでしょうか。みなさんに聞いてみたいと思います。今までの生活を振り返って、友達や家族、先生たちに何かしてもらった時に「ありがとう」をいつも言っている人はグーを、時々言っている人はチョキを、あまり言わない人はパーを上げてください(言っている人・・・約80%)。感謝を伝える「ありがとう」という言葉は、言った人も言われた人もきっと温かい気持ちになり、うれしくさせる力があります。さらに、がんばろうという気持ちにもなります。友達との関係が深まっていくこの時期、些細なことでも「ありがとう」と感謝の気持ちを素直に伝えることが大切です。これからも何かしてもらったら「ありがとう」と自然に感謝の言葉が口に出るといいなあと思います。「ありがとう」以外にも「がんばって」「おめでとう」「ごめんなさい」など、言葉は使い方次第で相手を幸せにしたり、勇気づけたりします。言葉は相手に届けるもの。言葉の意味をよく考え、笑顔あふれる三郷小学校にしていきたいと思います。～最後に、三郷小人権ソング『SUN』を全員で声高らかに歌いました。

「ありがとう」と言われることは、自分の行為が他者に認められたということです。子どもは人の役に立ち、感謝されることで自己有用感を育みます。まずは大人が感謝の言葉を口にしたいと思います。自戒を込めて・・・。



### 『SUN』

悩みごとあっても つらいことあっても  
みんなで いっしょに 笑っていよう  
ぼくらは 一人じゃないよ

強く 明るい 太陽のように  
みんなで いっしょに 輝いていこう

一人一人が 輝く 太陽になろう  
みんなみんなが 輝く 太陽になろう  
みんなみんな かけがえない  
友だちなんだ

笑顔 勇気 元気あふれる  
明るい 三郷小  
(三郷小学校 人権ソング)



**Have a great new year.** (よいお年をお迎えください)